

DiMM と専門医制度の併願の扱いについてのお知らせ

専門制度委員会委員長 草鹿 元
専門医制度運営委員会
DiMM 運営委員会

DiMM については、本年 3 月、休止していた新規募集を再開するとともに、中断していた 2019-20 年度カリキュラムのうち未実施であった一般座学クラスを実施、つづいて、2021 年度カリキュラムを開始し、夏山座学講習会を終了したところです。一方で、専門医制度については、本年 4 月 13 日より募集を開始しており、6 月から eLearning を開始します。

こういった状況を踏まえ、今般、今後の DiMM と専門医制度の移行措置および併願について改めて整理しましたのでお知らせします。

なお、このお知らせは会員医師を対象とした制度についてのお知らせです。看護師については、今後、専門看護師制度の運用および移行対応等、改めてアナウンスしますので、今しばらくお待ちください。

1. 認定国内山岳医における移行措置

『国内認定山岳医』は既に 2019 年 3 月末をもって新規の募集を停止しており、現在進行中の参加者のうち、参加後 5 年以内(ただし 2020 年はプログラムを休止していたため 1 年間猶予として 6 年以内)の期限となる 2024 年 3 月末を以て終了します。『国内認定山岳医』制度終了(新規募集終了)を踏まえ、2018 年度以前の DiMM プログラムでは、『国内認定山岳医』へのコース変更や併願も認めていましたが、2020 年度 DiMM 募集再開後からは『国内認定山岳医』へのコース変更、併願はいずれもできません。また、DiMM で今般導入された更新制度は『国内認定山岳医』に対しては適用しません。『国内認定山岳医』プログラムは DiMM に準じたものであって、今年度からの新専門医制度プログラムとは異なりますが、昨今の複数制度改廃とその後の統合策として、新制度への参加について優遇的移行措置が設けられています。今般、移行措置の対象者および期限を明確にしましたのであらためてお知らせします。

対象： 専門医への移行を希望する、2021 年 3 月末日までに登録された日本登山医学会認定山岳医(国内山岳医)および DiMM(日本登山医学会認定国際山岳医)保持者である医師、ならびに、2021 年 3 月末日時点で国内認定山岳医プログラムまたは DiMM プログラムの参加期限内(受講番号が受講期限内であって 188 番以前)の医師。

移行措置実施期限： 2024 年 3 月末日、ただし同期限においてはすでに『国内認定山岳医』プログラムまたは DiMM プログラムを修了していることが必要。

申請要件、初回取得要件、更新要件については既に示しているとおります。

2. DiMM 保持者への移行措置の適用

DiMM 保持者には、『国内認定山岳医』プログラムが DiMM プログラムの「部分集合」として運用されてきたため、移行措置対象と期限は上記1. にあげた要件を適用します。したがって、DiMM 制度は今後も継続されますが、2021 年 4 月以降の参加者(受講番号 189 番～)および各人の期限内に DiMM プログラムを修了しなかった方は移行措置の対象外となります。

3. 移行措置における更新期間

移行措置対象者は委員会が要件確認後、専門医名簿に登載し、ホームページ上に掲載します。名簿登載から 5 年間の更新期間が開始します。更新要件は既にすでに示しているとおりでありますが、概要は以下のとおりです。期間内に、更新要件を充たしてください。

- [1] 更新期間中、学会員であり、学会費を滞納していないこと。
- [2] 更新期限内に一定以上の活動実績があること(具体的には既にお知らせした詳細をご確認ください)。なお、更新期限時点で満 70 歳に達している会員については活動実績は免除する。
- [3] 更新対象期間 5 年間の内に 2 回以上学会に参加(WEB 参加を含む)していること。
- [4] 更新対象期間 5 年間の内にプログラムをすべて再受講していること。

4. 受講料に関する留意事項

移行対象者の登録料、視聴料は免除していますが、エントリーフォームを提出すると、移行対象者にも事務局から請求書が送信されます。これは専門医登録前の視聴料ではなく、登録後、更新開始の更新手数料と視聴料です。納入を確認したのち、eLearning 受講連絡が送信されます。

以後、更新を希望しない場合は納入の必要はありません。更新料等の納入の有無にかかわらず、移行要件を確認次第、専門医名簿に登録します。更新期間は名簿登録から 5 年間です。

一部教材を DiMM と共用しています。DiMM プログラム受講中の移行希望者の場合、重複して視聴する必要はありませんが、DiMM の受講料はクラスごとに設定しており、単位ごとに精算することはできません。専門医制度プログラムでの視聴は 5 年間可能ですが、DiMM 側の視聴受講には期間が限定されています。受講料は両制度それぞれに納入するか、DiMM プログラムがすでに進行中の移行対象者は DiMM を取得したのちに専門医制度に参加してください。

2021 年 5 月 28 日